

2021県民スポーツ祭(交流の部)ノルディック・ウォーク大会報告

日時:5月16日(日)8:30~12:00

会場:越前市社会福祉センター・越前和紙の里コース

コロナ感染予防対策を講じて、丹南地区で初のスポーツ×文化×観光のスポーツツーリズムイベント開催。越前市、越前市教育委員会スポーツ課、越前市スポーツ協会、今立総合型地域スポーツクラブなどご協力のもとで行い、多くの大会関係者・大会参加者の方々から大好評を頂き、大過なく成功裏に終了できました。

写真と記事をご覧ください。

- ① 大会での様子写真
- ② 県民福井新聞掲載記事

福井県ノルディック・ウォーク連盟

報告:四谷 憲夫



くらしの作文

2021.6.13

ポール二本を使って歩くノルディックウォーキングに妻を誘い、今立を訪れた。そこで仲間と合流し、表情豊かな街並みを存分に堪能した。コースの中で私が特に期待したのは、越前和紙の里「卯立の工芸館」の紙すき工房だ。数年前にそこで初めて聞いたTさんの「紙すき唄」が忘れられずにいたのだ。

和紙の里 今立で

多田 治周 (勝山市=無職・83歳)

今立の街を歩きながら、つくづく思った。ノルディックウォーキングの楽しみは、単に黙々と歩くことではなく、自然と歴史、人と人との交流の中にこそ、見つけることができるのだと。

五箇の庄

紙すきの唄

水光る

知らぬ

七十歳を優に超えたTさんの凜とした歌声に、思わず聞きほれた私は、是非もう一度この耳で聞きたいと願っていたが、それが今、まさに実現したのだ。Tさんの今も変わらぬ美声とおおらかな人柄に、拍手をせずにはいられなかった。